



No.542 2011 (平成23) 年 1月1日

あけましておめでとうございます



作品 雪うさぎ / 制作 恋ヶ窪ステンドグラス

2011年元旦

) J			
公民館		本多公民館	恋ヶ窪公民館	光公民館	もとまち公民館	並木公民館
		(042)321-0085	(042)324—1926	(042)576-3991	(042)325-4221	(042)321—9971
FAX		(042)322-2376	(042)327—9100	(042)502-7991	(042)301—1140 (042)301—179	
会場受付開始日	2月分	1月4日(火)	1月5日(水)	12月27日(月)	1月5日(水)	12月27日(月)
	3月分	2月7日(月)	2月1日(火)	1月31日(月)	2月1日(火)	1月31日(月)
	時間	9:00~9:30	10:00~10:15	9:20~9:50	8:45~9:00	9:10~9:30
出日	会場	ホール	会議室	集会ホール	会議室	大会議室
	※電話で	での受付は、午後1時	芽から。もとまちは、	午前10時から。		



料理講座

■数木

(042) 321-9971

お客様を迎えましょう



昨年の料理講座

お客様を招待することは、とても楽しいことです。料理のメニューを増やしてみませんか。

月日	内 容	講 師
1 ·21	〈和食〉桜のおこわ	さいだみちこ 斉田充子
1 .71	小田巻蒸し	(料理研究家)
1 ·28	〈中華〉春巻2種	次山久仁子
1 .79	コーンスープ	(中華料理研究家)
$2 \cdot 4$	アップルパイ	次山不二子
2 · 4	手作りジャム	(料理研究家)

日 程 金曜日 午前10時30分~午後1時

会 場 並木公民館

定 員 12人 (受付け先着順)

材料費 3,000円(全3回分)※1月18日(火) までに釣銭のないよう並木公民館へ〔17 日(月)は休館日〕。本人の都合で参加 を取り消した場合は返金できません

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、密封容器 申込み 1月11日(火)午前9時から電話または 直接並木公民館へ

実技講習会

手作りロケットを飛ばそう

世は宇宙時代、自分で作った ロケットを大空高く飛ばしてみ ませんか。火薬のエンジンを使 用しますが、安全に楽しむこと ができます。



日 時 2月12日(土)

午前9時~午後3時ころ(小雨決行)

講師 石澤輝安さん (第五中学校)

会 場 並木公民館、第五中学校校庭

定 員 15人 (小学4年以下は保護者同伴)

材料費 700円※1月28日(金)までに釣銭のないよう並木公民館へ。本人の都合で参加を取り消した場合は返金できません。

持ち物 筆記用具、弁当、雨具(雨天時)

申込み 1月16日(日)までに電話または直接並 木公民館へ。応募者多数の場合は抽選

講演会

集中豪雨にみる 雨の降り方の変化

温暖化と環境問題の側面から

気候の温暖化が叫ばれる中、集中豪雨がここ 10年で増えています。降雨の変化を中心に、環 境問題を含めて解説していただきます。

日 時 1月15日(土) 午後2時~4時

講 師 鹿目雅子さん (気象予報士)

会 場 並木公民館

定 員 50人 (受付け先着順)

申込み 1月5日(火)午前9時から電話または 直接並木公民館へ

※10月に開催を予定していましたが、台風のため、1月15日に変更して実施します。

■恋ヶ窪

(042)324-1926

環境問題講座



農のあるまちづくりから、 歴史と自然を考える

国分寺市の歴史や自然を未来に残したい。そのために、私たちが環境をどう守りながら暮らしていけばいいかを考えていきましょう。

月日	内 容	講 師
1 · 18	公民館での環境学	菊池 滉
1 10	習のこれまで	(元恋ヶ窪公民館)
	東京の農業の現状	西田憲史
1 · 25	と国分寺市におけ	
	る農業の今後	(東京都農業会議)
2 · 8	諸外国の都市農業	北沢俊春
2 . 9	の取り組み	(東京都農業会議)
2 · 15	国分寺市の歴史を	市ふるさと文化財課
2 13	知る	
$2 \cdot 22$	国分寺市の自然を	星野義延
2 . 22	守る	(東京農工大学)
3 · 8	東京大学農場見学	東京大学職員
	水水八子层侧儿子	水水八子恢复
3 . 15	• 15	渡辺善次郎(都市
3 13		農村問題研究所)
3 · 22	講座のまとめ	菊池 滉
3 . 22	神座ツまとめ	为他 洗

日程 火曜日午前10時~正午

会 場 恋ヶ窪公民館 他

定 員 30人 (受付け先着順)

申込み 1月6日(木)午前9時から電話または 直接恋ヶ窪公民館へ 冬学期(入門~初級)



男性のための食生活講座

ヘルニエ (042) 576-3991

▶■光 外国人のための生活日本語教室

おひとりさまの食生活

食生活の見直しから、心と体の健康づくりを はじめてみませんか。料理をするのが初めての 男性、ご参加ください。

月日	内 容
1 ·21	〈試食〉 料理のコツを学ぶ (講師による演習)
1 ·28	〈実習〉簡単な料理に挑戦
2 · 4	〈講義〉 栄養バランスを考えた食生活 について
2 · 18	〈実習〉参加者のリクエスト料理に挑戦

日 程 金曜日 午前10時~午後0時30分

講 師 宮崎美紀さん (女子栄養大学)

会 場 光公民館

定 員 15人 (受付け先着順)

持ち物 エプロン、三角巾、タオル(実習の回 のみ)

材料費 1,500円(全4回分、講座初日に持参) ※本人の都合で取り消した場合は返金 できません

申込み 1月6日(木)午前9時から電話または 直接光公民館へ



光公民館グループ企画事業

木彫りを楽しむ会

初心者の方、木のあた たかさを感じながら、彫 刻刀を使って身近なもの を作ってみませんか。

壁掛けにもなる鍋敷き を作ります。



日 時 **2月2日~2月23日** 全4回 水曜日 午前10時~午後0時30分

会 場 光公民館

定 員 15人 (受付け先着順)

持ち物 HB鉛筆、定規、彫刻刀(持っている人のみ)

材料費 1,000円(講座初日に持参) ※本人の都 合で取り消した場合は返金できません

企 画 木彫からたち

申込み 1月5日(水)午前9時から電話または 直接光公民館へ 生活にすぐに役立つ日本語を学ぶところです。 This is the classroom where people from abroad can learn Japanese language, culture and so on.

일상생활에서 사용하는 인사나 간단한 회화등, 생활속에서 바로 도움이 될 수 있는 일본어를 배우는 곳입니다.

我们学习日常生活中马上用得上的简单日语会话

楽しく日本語を学びませんか。

Let's enjoy Japanese.

재미있게 일본어를 배워보시지 않겠습니까?

轻松愉快地学习日语吧

昼クラス1月5日~3月9日(全10回)水曜日午前10時~11時30分

夜クラス **1月7日~3月11日**(全9回) 金曜日 午後7時~8時30分

講 師 生活日本語教室スタッフ

保 育 昼クラスでは、生後6カ月以上の未就

学児を保育しま す。詳しくはご 相談ください。

会 場 光公民館

参加費 無料

Fee Free

問合せ 詳しくは光公民館へ Application Hikari-Kouminkan

(光公民館のメールアドレスは最終ページ参照)

■ もとまち

(042)325-4221

学芸大生による公民館での事業

東京学芸大学の授業の一環として、地域との連携を考えた交流企画事業を実施します。

人生しゃべり場

~ 熱いトークで心もリフレッシュ~

将来に向けて、人生の選択についての話を 聞かせてください。密な交流を通して実りあ る時間を共有しませんか。

日 時 1月29日(土) 午後2時~4時

会 場 もとまち公民館

申込み 1月11日(火)から27日(木)までに東

京学芸大学倉持研究室へ

電話·FAX (042)329-7353

▄▋本多

おはなしボランティア

♣ ◇養成講座 ○ (042) 321-0085

おはなしの楽しさを伝える

子どもたちに読書の楽しさを伝えるボランテ ィアを養成する講座です。ぜひご出席ください。

1 ·20	読書活動の概要を	大竹麗子
1 -20	学びましょう	(おはなしかご)
1 ·27	パネルシアターを	尾崎フミコ
$2 \cdot 3$	作ろう	(お話劇場エパット)
2 · 17	本当はこんなにおもし	豊田玲子
2 17	ろい 日本の古典文学	(古典に遊ぶ)
2 · 24	さあ、紙芝居の始まり	右手和子(子ども
2 . 24	だよ	の文化研究所)
$3 \cdot 3$	お楽しみ会(発表会)	

程 木曜日 午前10時~正午 H

会 場 本多公民館

定 員 30人 (受付け先着順)

材料費 650円 ※初日持参。本人の都合で参 加を取り消した場合は返金できません。

フェルトペン(油性・黒)、はさみ、接 持ち物 着剤、ポスターカラーまたは絵の具セ ット $(1/27 \cdot 2/3 のみ)$

1月5日(水)午前9時から電話または 申込み 直接本多公民館へ

並木公民館運営審議会 新委員決まる

公民館運営審議会は社会教育法で「館長の諮 間に応じ、公民館における各種の事業の企画実 施につき調査審議する」と定められています。

11月の教育委員会で、並木公民館の第12期運 営審議会委員が委嘱されました。任期は'10(平 成22)年11月24日~'12(平成24)年11月23日です。

秋山槇夫 (利用者団体)

石澤輝安 (五中校長)

○千葉健一(くぬぎ教室スタッフ)

西原和子 (利用者団体) 穂積健児(早稲田大学)

◎光門富士実(青少年育成北地区委員)

村田寛代子(利用者団体)

◎は委員長 ○は副委員



依嘱状の伝達

本多公民館運営審議会答申 本多公民館「くぬぎ教室」の今後のあり方について

諮問にあたって

本多公民館で行っている知的障害者を対象に した「くぬぎ教室」は、障害者の社会教育活動 として34年の歩みがあります。現在は本多・並 木で実施していますが、二館の定員がいっぱい の状態であり、今後も参加の増加が見込まれま す。「くぬぎ教室」のより充実した活動を行う ために、「本多公民館くぬぎ教室の今後のあり 方について」を諮問し、10月29日に答申をいた だきました。

答申の概要

くぬぎ教室の沿革と役割

Ⅱ くぬぎ教室の今後のあり方について

公民館活動として

地域であいさつし合える関係づくりや障害者 と健常者の架け橋になる学びをとおして、共に 生きる力をつける場。

2 くぬぎ教室の充実に向けて

(1)「くぬぎ教室」の拡充

くぬぎ教室が全公民館で実施されることが 理想だと考える。今後充実した活動を継続す るためには三館目の公民館に教室を拡充して いくことが緊急課題である。また、参加対象

者を国分寺市在住者に見直していくことを提 案する。

(2) 定員と対象年齢について

対象年齢については、上限を設定し、65歳 の誕生日までとする。

(3) 安全管理について

くぬぎ教室の参加者の定員は40人、サロン は30人と設定する。50歳代の参加者が増加す るため、運動系の行事は各館合同で活動する。

(4) スタッフ体制について

活動の充実にはスタッフの力が大きく影響 するため、人数確保と研修に力を入れる。ま た、公民館利用団体等にくぬぎ教室の講師等 の協力依頼、公民館行事や地域の活動に積極 的に参加をすること等で理解を深めていく。

(5) 職員体制について

担当職員は現状の男女複数の体制、サロン は職員全員での交代制を今後も継続すべきと 考える。

今後の課題として公立小・中学校、特別支 援学校、障害者関係の行政課やNPO等との 関係の構築を目指していく。

※答申全文を希望される方は、本多公民館にご 連絡ください。電話 (042)321-0085

グループネットワーク

公民館	グループ名	曜日	入会金	指導者(肩書)
館		時間	月額	連絡先(電話)
	機友会 生きていくうえで大切な一般教養を講師	第3土曜	2,000円	
本	を招いて学ぶ会です。	14:00~16:00	なし	南波電(042)321-2361
多				
	国分寺津軽会	月3回火曜	なし	原田 力(五錦流)
恋	津軽三味線を楽しく弾きませんか	13:00~16:00	6,000円	河内面(042)321-5667 更科面(042)323-7614
を発	貴久粋紬の会(着つけサークル)	月2回日曜	なし	小澤直美
\	従来の手結びで器具を使わずに行ってい	10:00~12:00	2,500円	辻童 (042)321-0370
	ます	※無料講習会	1月23日(日)	10:00~11:30

日本の花見・観光

日本語学習者を対象に、日本の風習や文化を知ってもらう催しです。

日 時 1月25日(火) 13:30~15:30 会 場 光公民館 定 員 15人

主 催 外国人のための「日本の言葉と生活を知る交流会」

連絡先 川島 6042(507)4824

運営審議会だより〈11月〉

★本多★

青年室が会議室へ変更になったことの、今後の整備予定について報告をしました。公運審と共催の公民館を考える講座は、今年も実施することとし、市民と一緒に学びあう機会として、開催する予定で検討することになりました。3月の館長退職に伴い、次期館長の任命の意見書について協議されました。

★恋ヶ窪★

公民館管外研修のテーマを「子 どもと公民館のかかわり」に決 めました。1月22日(土)開催の 五館交流会の役割分担と公運審 だよりの発行について内容を協 議しました。来年度の恋ヶ窪公 民館の重点目標について意見交 換を行いました。

★光★

「地域公民館としての光公民館の理念と役割について」の答申の作業を行いました。各委員の意見を基に、全体構成と素案が提案され確認しました。光公民館をとりまく状況と変化について話し合い、「継続して持ち続ける光公民館の理念」をより具体的にしました。

★もとまち★

公民館事業や来年度予算の主 な増減について報告しました。

五館交流会の課題について話 し合い、答申の生かし方につい て提案することにしました。

諮問に対する検討のひとつと して行ったアンケートの説明と 意見交換をする会を開くことを 決め、内容の打合せをしました。

★並木★

来年度予算や主催事業などの 報告をしました。第11期公運審 が終了するにあたって次期への 申し送り事項を確認しました。

8月末に出された答申の実現 に向けて取り組むこと、公民館 まつりをはじめとする諸行事に は関わっていくこと、公運審だ よりの発刊についてなどが出さ れました。

1月定例会日程

恋ヶ窪 1月11日(火) 午後6時~8時

光 1月18日(火)

午後6時30分~8時30分もとまち 1月18日(火)

午後 6 時30分~ 8 時30分 並 木 1 月24日(月)

午後7時~9時

	_				発 行		休館日
本	多公員	館	〒185-	-0011	国分寺市本多1-7-1		1 / 17(月)
恋力	ァ窪公」	民館	〒185-	-0013	国分寺市西恋ヶ窪4-12-8	⊠ koigakubo-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	
光	公 民	館	〒185-	-0034	国分寺市光町3-13-19	⊠ hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	1 / 10(祝)
もと	まち公	民館	〒185-	-0022	国分寺市東元町2-3-13		17(月)
並:	木公目	館	〒185-	-0005	国分寺市並木町2-12-3	⊠ namiki-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	

年始の休館は1/1(祝)~1/3(月)です。

写真で振り返る 公民館事業



















↑ふれあい散策 絹の道(もとまち)





↑初級ペンキ塗り講習会



↑和紙ちぎり絵(恋ヶ窪)









再生紙を利用しています